

# 富士宮西ロータリークラブ会報

Rotary



UNITE  
FOR  
GOOD



伊原 謙治 会長

国際ロータリー第 2620 地区 2025～2026 年度 RI 会長 フランチェスコ・アレツォ 会長 伊原 謙治 幹事 岡村 吉彦

例会場 富嶽温泉 花の湯 例会日 毎週金曜日 月の最終週は夜間  
事務所 〒418-0003 静岡県富士宮市ひばりが丘 8 0 5 富嶽温泉 花の湯内 公式HP <http://fujinomiya-west-rc.com/>  
TEL.0544-28-1126 FAX.0544-25-8182 Mail [fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp](mailto:fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp)

## No.4 通算 1613 号 2025 年 8 月 1 日(金)

♪Rotary Songs 国歌、それでこそロータリー

### ゲスト・ビジター

RI2620 地区研修委員会サブリーダー

前島正容様 (富士宮 RC)

### 会長挨拶

副会長 大谷裕也君

本日は RI2620 地区研修委員会サブリーダー前島正容様には特別講師として本会にご出講いただきましてありがとうございます。のちほど、ご講演をよろしくお願ひします。さて、以下、伊原謙治会長が仕事でご欠席ですので副会長の私が会長挨拶を代読して挨拶とします。

「私は夏の甲子園を目指す全国高等学校野球選手権静岡大会のプログラム(500円)を毎年球場に行き行って買ってきます。今年は県内107校が出場し覇権を競い合いました。野球を見るのも好きですが、このプログラムで各校の戦力分析をするのが何故か好きです。今年の大会は浜松にある聖隷クリストファー高校が昨年の夏の準優勝の悔しさをバネに、夏26回出場の名門静岡高校に勝ち初優勝を決めました。優勝した聖隷クリストファー高校の野球部員の殆どは県外出身です。また、静岡高校も毎年、優秀な選手を県内各地から幅広く集めています。私は自分の出身高校、または富士地区の高校に是非甲子園に行ってもらいたいと地元愛として毎年願っています。現実には殆ど不可能に近い気がします。いつか、富士地区の高校が勝ち進んで、甲子園に行き行って自分も応援についていくのが夢ですが果たして実現するでしょうか。

ともあれ、優勝した聖隷クリストファー高校は是非甲子園で旋風を巻き起こし。活躍するのをテレビで応援したいと思います。

スポーツの話をもう一つ、今年の名古屋場所の相撲で、熱海市出身の熱海富士関が11勝4敗、焼津市出身の翠富士関が9勝6敗と両関取とも勝ち越しました。相撲は元来、北海道、東北、九州が強く静岡県は相撲弱い県なのですが、最近勢力図が変わってきたように思います。熱海富士関は身長186センチ、体重180キロと体格に申し分なく、また取り口も正攻法で、まだ22歳と年齢も若いので、ぜひ将来幕内優勝し天皇賜杯を獲得して欲しいと期待しています。ぜひ、静岡県初の幕内優勝力士になってもらいたいと思います。

スポーツは人を元気にする力があると思います。体一つの勝負の世界。そこに至るまでのたゆまぬ地道な努力。勝ち負けだけでは語れない道のりなど。またスポーツは人生の縮図そのものかなとも感じます。

みなさん、今は人生100年の時代、スポーツで汗を流し、心をリフレッシュし情熱をもって人生を歩んでいきましょう。」

### 幹事報告

幹事 岡村 吉彦 君

\*別紙幹事報告書参照

\*8/29 夜間例会 カバナー公式訪問です。ジャケット/ロータリーバッヂ着用 ノーネクタイも可

\*故赤池次郎会員の新盆ですが自宅が留守となりますので来訪しての回向はご遠慮申し上げるということです。

墓地は粟倉妙心寺の墓地にありますのでよろしければそちらにお参り下さい。

## 出席報告

	会員数	計算会員数	出席	欠席	M U	比率
今週	18	15	12	5	0	70.5%

欠席者：※外木規之君、※堀水東志夫君、近藤憲司君、  
近藤千佳君 遠藤克彦君 伊原謙治君 渡邊奈津実君

## 本日のお祝い

配偶者誕生日 片岡博昌君夫人洋子様 8/4

創業記念日 岡村義彦君 s36.8.1

大谷裕也君 h1.8.1

## スマイル

○若林眞治君 前島正容様ご指導よろしくお願ひします。

## クラブ協議会 テーマ 「ロータリークラブ行動計画推進について」 富士宮 RC 前島正容様

行動計画推進の背景には持続可能な良い変化を生むために人々が協力する世界を目指すという理念があります。RIは「ビジョン声明」を実現するためにこの行動計画を策定しました。また、標語「Unite for Good」はフランシスコRI会長に引き継がれ、加えて「3年計画という新しい概念」も推進します。その背景は、世界的に見た会員数の減少があり、テクノロジーとネットワークの進化により環境が大きく変わる中、尚ロータリーは進化を続けて生き残ることを目指そうとするものです。ロータリーの歴史的な転換では、1989年の女性の入会承認や2007年に戦略計画が登場、2016年例会数の自由度や、一業種一人の撤廃といった「根幹のルール」が変わり、大きな変化の時代が来しました。そして2019年には「ビジョン声明」が発表され、2020年にはDEIが注目されました。

この行動計画の主眼は「・インパクトを与える・基盤を広げる・関わりを促す・適応力を高める」の4つです。ロータリーは世界を変える行動人として、行動計画を通じてビジョン声明の実現を目指しています。次に、二本のビデオを見ていただきます。一本目はロータリアンが古いバスや建物を再利用して学校や病院を作り、貧しい子供たちに食事を提供する活動が紹介され、ロータリアンが自ら行動し、実際に授業を行ったことが強調されています。そうです、実際に参加することが重要なのです。そして、もう一つのテーマは、ロータリーが過去のやり方の反省を学び、新たな行動計画を立てて再構築しようとする姿勢が示

されています。この計画では、地域や他団体と協力し、テクノロジーに挑戦しながら、インパクトを与えることを目指しています。ロータリーは、参加者基盤の適応力を活かして、世界中の人々と協力して進めていくというテーマを掲げています。このビデオでは、コミュニティのために自ら行動することの重要性を示しております。また、若い人たちの意見を取り入れることも大切で、若い人たちが参加しても楽しみを見出せずに辞めてしまうことが多い現状を改善するためにもクラブの戦略計画と分析が必要なのです。この行動計画の中心は、クラブ運営をより大きなインパクトを持たせ、参加者の基盤を広げて積極的な関わりを促し、適応力を高めることにあります。そして各ロータリークラブでは、単年度の目標を設定するのではなく、戦略計画委員会などが主導して、全会員が参加して複数年にわたる目標を立てクラブを活性化します。

クラブには消極的なものから積極的なものまで様々あり、それぞれの良いところを伸ばし、悪いところを改善しましょう。また、地区が各クラブへの応援を通じて活性化したクラブを目指すことが目標です。企業では当然のことですが、ロータリークラブにおいては新しいアプローチなのです。具体的には、数値目標や行動計画の設定が重要であり、クラブの強み弱みを把握して、それを伸ばすことが求められているのです。富士宮西RCはみんなで楽しく活動するまとまりが「強み」ですが、一方、クラブ内で固まりがちで外部との関係性が少ないことが「弱み」として指摘されました。さらに「弱み」として高齢化を挙げ、新しい若い会員を増やさないと限界クラブになる可能性があり、加えて新しい人が入っても続かないという問題もあります。そうした中、RIでは地区を通じて様々なクラブの支援を行っています。その一環として「ジャパンロータリー」というポータルサイトがあります。QRコードを通じてアクセスでき、クラブの健康チェックや会員増強支援、評価ツールを提供しています。特に、3年計画の「3 years rolling goals」が重要視されており、今年の会長や幹事にはそれを活用してクラブの改善に努めてもらいたいと思います。

行動計画推進の背景には、現状に対する危機感がありますが、重要なことはクラブ全体として「理想のクラブ」を目指すことが最も大切なのです。

クラブの会員数を徐々に増やし、理想のクラブを作るために、地区の支援を活用してください。

静岡第2グループ富士富士宮5RCでは、8月19日に本年度・次年度の会長・幹事を対象にした会合を開きます。おおきなヒントがあると思います。大いに活用してください。